平成24年度表彰受賞者紹介

10月8日体育の日に、稚内海員会館を会場に恒例の体育協会表彰式並びに祝賀会が挙行されました。

式典には、工藤稚内市長（代理達副市長）を始め多くの来賓を含む、およそ180人の関係者が集い、長年にわたり本市体育・スポーツの普及・発展に尽力された仲間の受賞を喜び讃えました。

今号では、長年スポーツ少年団の育成に尽力された指導者の方々を、この日表彰された皆さんとともにご紹介いたします。

一般財団法人　稚内体育協会表彰

功労賞

▽体育・スポーツの普及・発展に特に貢献した個人

◆太田和夫さん（卓球協会）
◆工藤三代志さん（居合道協会）
◆貝森輝幸さん（カーリング協会）
◆小林陽子さん（カーリング協会）

功績賞

▽体育・スポーツの普及・発展に寄与した個人

◆藤田幸洋さん（柔道連盟）
◆中山忠範さん（柔道連盟）
◆福本直人さん（ボート協会）
◆原田善久さん（ボート協会）
◆熊谷多賀子さん（アーチェリー協会）

有功賞

▽優秀な成績を収めた、競技団体又は個人

◆佐藤堅司さん（射撃協会）

功労賞　工藤三代志さん

20年指導者　鎌田　史隆さん

スポーツ少年団本部長表彰

20年指導者

●鎌田史隆さん（青葉剣道）
●池田光彦さん（水泳）

15年指導者

●三浦恒さん（ひかり剣道）

優秀個人

●宮崎栞奈さん（スキー・アルペン）
●宮崎純奈さん（スキー・アルペン）
●蛯子夢生君（水泳）
●加藤奏汰君（水泳）
●山崎純佳さん（水泳）
●池田雄基君（水泳）
●蛯子永愛君（水泳）
●早坂望空さん（水泳）

優秀個人　宮崎　栞奈さん

自然の家から主催事業のお知らせ

○わんぱくチャレンジ厳寒「雪で遊ぼう」
期日：１月26日(土)　**場所**：自然の家
対象：市内小学１年生から４年生まで40名
内容：スノーシュー、雪遊び（予定）

○わくわく土曜日「親子で氷上穴釣り」
期日：２月２日(土)　**場所**：声問川
対象：小学１年生から６年生とその保護者10組
内容：氷上穴釣り、からあげ作り（予定）

※詳しくは、学校から配られるチラシを見てください。

ふぉとめもり～

①第43回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会北海道予選会【11月８日～11日】

②第11回北海道小学生地区対抗バドミントン選手権大会北北海道大会兼第21回全国小学生バドミントン選手権大会北北海道予選会（団体の部）【９月23日】

一口メモ

ブービー賞

ブービー賞は、本来は「マヌケ」という皮肉をこめて、最下位の人に与えられる賞だったが、ゴルフコンペなどで景品目的に故意にブービー賞を狙う人が続出したため、狙ってもとり難い最後から二番目の人に与えられる賞になった。

■補足

語源はガラパゴス諸島に生息する「カツオドリ（ブービー）」という鳥のことで、この鳥は誰でも簡単に捕まえることが出来たため、漁師の間でブービーを「マヌケ」という意味で使われるようになった。

《言葉の雑学集より引用》

われらスポーツ家族の輪

家族でスポーツに取り組み、楽しんでいるスポーツ家族の輪をつないでまいります。

今号では、前号の「一橋　明」さんから紹介のあった「桜庭直利さん一家」です。

㉒桜庭（さくらば）直利（なおとし）さん一家（敬称略）

■直利（なおとし）

小学生のころは町内会野球で野球を始めましたが、中学生からバスケットボールに出会い全道大会に出場し、それから社会人になって若いころまで選手として活躍、昨年から娘がバスケットボール始めたことがきっかけとなり、ウイングバスケットボール少年団の指導者としてバスケットボールを小学生と楽しんでいます。

■妻・麻紀（まき）

小学生のころは水泳少年団で泳ぎを楽しんでいましたが、中学生から卓球を始めると全道大会に出場し、高校は札幌の卓球強豪高に進み全国大会に出場した腕前でしたが、最近では子どもたちの親子レクリエーションで汗を流しています。

■長女・蒼唯（あおい）

南中学校一年生。小学五年生から友達に誘われバスケットボールを始め、ウイングバスケットボール少年団ではキャプテンを務め全道大会に出場、中学校でもバスケットボール部に所属しレギュラー目指して頑張っています。

■長男・蒼汰（そうた）

南小学校六年生。小学校三年生からジュニアイレブン少年団でサッカーを始め、夏の全道大会に出場し、冬のフットサル全道大会も出場できるように頑張っています。

■直利さんからのコメント

子どもたちには、スポーツを一生懸命がんばって、大人になってもスポーツを続けて欲しいです。